

科目名		小児科学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
小児の精神的・身体的発達全般の基本的知識や言語聴覚療法に関わる小児の病気に関する知識を身に付け、言語聴覚療法に関する小児の諸問題と関連付けて考える。									
〔授業全体の内容の概要〕									
小児の精神的・身体的発達全般の基本的知識を身に付ける。 言語聴覚療法に関わる小児の病気に関する知識を身につける。 言語聴覚療法と小児の病気の関連について理解する。 こどもが育つ環境の諸問題に関する現状を理解する。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
小児の精神的・身体的発達の流れを説明できる。 言語聴覚療法に関わる代表的な小児の病名とその原因、症状を結びつけることができる。 小児の、精神的・身体的発達、代表的な病気、養育環境の諸問題を言語聴覚療法と関連付けて考えることができる。									
回数	講義内容								
1	こどもについて・小児保健・こどもの成長と発育								
2	遺伝疾患と先天異常								
3	新生児疾患・生理と栄養								
4	神経・骨・筋肉疾患								
5	循環器疾患								
6	呼吸器疾患								
7	感染症								
8	消化器疾患								
9	内分泌疾患・代謝疾患								
10	免疫・アレルギー疾患・膠原病								
11	腎・泌尿器・生殖器疾患								
12	血液疾患・悪性腫瘍								
13	心身症・神経症								
14	眼科・耳鼻科系疾患								
15	まとめ								

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
言語聴覚士のための基礎知識 小児科学・発達障害 第3版		医学書院

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。
--